

2011年09月14日

京都明德高等学校と京都ノートルダム女子大学が高大連携に関する協定を締結

京都明德高等学校(京都市西京区、校長・田中豊実)と京都ノートルダム女子大学(京都市左京区、学長・藪内稔)は、平成23年9月14日(水)16時30分より、京都ノートルダム女子大学にて、「京都ノートルダム女子大学と京都明德高等学校との高大連携に関する協定書」の締結、調印を行いました。

◆高大連携の目的◆

京都ノートルダム女子大学と京都明德高等学校は、相互の教育活動の交流を通して連携・協力を深めることにより、双方の教育目標達成を促進するとともに、高校及び大学における教育の充実と生徒及び学生の資質の向上を図るため、高大連携事業を推進することを目的としています。

◆高大連携の内容◆

高大連携事業として、大学教員による高校への出張授業をはじめ、教育についての情報交換及び協議、高校生のキャリア教育の一環として大学の正規授業科目への高校生の受け入れ(体験入学)、大学の教育実習生・学生ボランティアの高校での受け入れ、高校生と大学生との交流などを行い連携教育の充実を図ります。

